

国際ロータリー第2580地区（東京・沖縄）

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週報 No.1539

2003-04年度国際ロータリーテーマ 「手を貸そう」 RI会長 ジョナサン・マジアベ

国際ロータリー 第2580地区
2003-04年度ガバナー 戸田 一

「脚下照顧・少欲知足」

9月は新世代のための月間です。



Lend a Hand

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

「ロータリーの理解を深め、
楽しいクラブ活動にしよう。」

第32代クラブ会長 石井 源一郎

本日の例会
卓話 会員増強委員会
渡辺 俊晴 会員増強委員長

第1540回
例会
2003. 9. 17

次回例会案内【9月24日(水)】
卓話 職業奉仕委員会
後藤 正次 職業奉仕委員長

第1539回例会報告

司会 荻野 武久 SAA委員

点 鐘

(石井 源一郎 会長)

斉 唱

奉仕の理想

来客紹介

(なし)

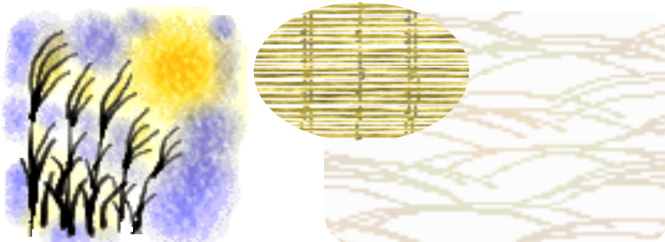
出席報告

(栗原 高明 出席委員長)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	31名	91.18%	79.41→88.24%

○メーキャップ(第1537回)

藤野 豊 会員(東大和RC) 渡辺 俊晴 会員(増強委員長会)
後藤 正次 会員(IT委員会)



会務報告

(石井 源一郎 会長)

- 100周年記念委員会より
 - 1) 11月26日(水) 東京RC例会において100周年記念の鐘が響きます。後日、東京RCより案内が届きますが、クラブの代表の方々にご参加をお願い致します。
 - 2) 記念ポスターのコンテストの件
10才~13才の応募によるコンテスト
締め切りは12月15日(月)
- 第3回 分区連絡会
10月8日(水) 16:00~ 幸楽園 ホスト 福生中央RC
- 商工会より産業まつり実施に伴う、協賛・協力団体のお願いが届いています。
- 東海大菅生高校より
 - 1) 創立20周年記念 音楽会
10月15日(水) 19:00 秋川キララホール 1枚 3,500円
 - 2) 開校20周年記念 講演会
10月12日(日) 13:30~ 福生市民会館 大ホール 無料

幹事報告

(比留間 重次 幹事)

- 沖縄分区 地区協議会 報告書を頂きました。
- 例会変更
 - ・福生RC 9月17日、10月15日、11月19日
⇒ 夜間例会 点鐘 19:00
 - ・秋川IRC 9月18日⇒ 移動例会、森林村
9月25日⇒ 27日 祝賀会
10月 2日⇒ 5日 少年野球大会

◇創立 1972年7月8日 ◇承認 1972年7月20日
 ◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
 ◎会長 石井 源一郎 ◎幹事 比留間 重次
 ○副会長 清水 高彦 ○副幹事 薄井 政光
 □会報雑誌委員長 田中 伸彦 副委員長 石井 賢司
 委員 栗原 高明、芦川 征史、峯岸 一郎

◇例会場 西武信用金庫・村山支店2階
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 ◇例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 ◇クラブ事務局
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1



今月は新世代月間ということで、私が卓話をさせていただきます。青少年奉仕には色々のプログラムがあり実行されていますが、今日は若干視点を変えて、最近身近に起こっている青少年の諸問題を考えながら、大人としてどの様にするべきかを私なりにまとめてみました。

10代から20代の非行・犯罪が増えていますが、

その中で援助交際などは代表的な例で、何の意識も考えもなく、ただお金目当てでその道に入り、平気である。この様な時代感覚は、大学のサークル活動の中にも表れている。例えば、サークル活動の為に合宿が行われ、男女が参加をする場合があるが、今は男女同室の部屋割になっても何の抵抗もない。そして、男子の目の前で女子が平気で着替えをするが恥ずかしいとかの感情はなく、ごく当然の様に行われている。又、男子もその様な光景に出会っても何の感情もなくその場に居る。良く言われる男子の中性化？なのでは。ほほえましいようで、良く考えると大変重要な社会問題です。

数年前、テレビ番組の中で、ある高校生が「人を殺すことがどうしていけないのか。俺にはわからない。俺にわかる様に説明してほしい」と発言し、後日大きな反響を呼び、社会問題化したことがありました。この様な社会現象を私なりにこの様に考えてみました。私はまだ30代です。私達年代が10代から20代の頃、社会では新人類と言われ、社会道徳に欠けた年代と言われました。しかし、今の年代になって、今の10代・20代の若者を見ると、我々の時代の感覚よりもっともっとすっ飛ばした人類という気がします。私の年代にはサッカーの三浦、清原、桑田は野球で活躍してします。一部の人は野球、サッカー等、スポーツで大活躍しています。又、文化芸能で大活躍の人もいます。しかし、これはごく一部の人数だけであり、大部分

《右上につづく》

の人は世の中で何となく生きている人が多い。親、兄弟、仲間の関係はなく、自分一人。自分一人何とかなってればの感覚があまりにも多くなり過ぎている。この様な人生観を持っている若者に対して 従来通りの道徳教育、倫理観でよいのだろうか。大きな疑問であります。

私が個人的に面識のある都立大学の宮台誠司先生はこう言っています。「今の10代・20代の人達は最初から道徳観、倫理観は持っていないし、考えもしない。又、この様な若者に対する明確な処方箋は残念ながらまだない。」しかし、従来型道徳を説くよりも、物事一つ一つの道理を伝えていくことが大切だと言える。又、その様に動機付けをすることが大事だとも言っておられます。

ひとつの事例として、当クラブの30周年事業の音楽祭の時のことです。昼食時刻になり、私は、担当者として弁当を配りながら食事が終わりましたらこの箱に入れて下さいとお願いをしました。大人のグループは一応、箱に入れてあるが雑然としていた。ところが、四中の生徒諸君は完全分別仕分けがなされ整理整頓されていた。子供達に聞いてみたら「だって今は分別仕分けをしなければいけないでしょう」との言葉が返って来た。物事に対し、道理をしっかりと説明しておくことにより、素直に行動が出来るのだろうかことが良くわかりましたし、感心もしました。子供達は「実体験」を重ねることにより社会ルールを身に付けていくし、その様な動機付けが重要なことではないでしょうか。

又、ある医者が言った事に、「人は殺してはいけないのかと言っている人の前に死体を出して見せなさい。そうすればわかるはずだ」とも言われています。これも「実体験」のひとつである。

今日、インターネットの時代になり、多くの情報が手に入り見ることが出来るようになりました。又、バーチャルリアリティの時代とも言われているが、あくまで「仮想」です。「実体験」ではない。実体験の積み重ねが、感動したり、泣いたり、価値観、人生観が生まれてくるのではないのでしょうか。単に道徳を言うのではなく、実体験の数や種類による多様な経験に基づいた現実を示すことで、彼ら若者に理解されるのではないのか。結論的には、大人がどれだけ「実体験」に基づいた道徳観を持っているかにかかってくるのではないのでしょうか。 [担当: 石井 (賢)]

委員会報告

- 親睦委員会（峯岸 一郎 親睦委員）
先週承認頂いた、国際大会参加費用積立てを今週より始めました。宜しくお願いします。また、婦人の積立てをする方は親睦委員会に申し出て下さい。
- 社会奉仕委員会（峯岸 一郎 社会奉仕委員長）
第16回 ゲートボール大会の出欠席表を回しますので、出欠を付けて下さい。尚、例会振替えになりますので欠席の方はメーキャップをお願いします。
- 地区環境保全委員会（石井 賢司 地区環境保全委員）
9月5日に地区環境保全委員会が開かれ、今年の活動として昨年の企画をベースに一步進んだ計画を立て、クラブの皆さんに情報を提供して勉強会などを行っていく事になりました。
- ゴルフ会（網代 雅男 ゴルフ会会長）
ライオンズクラブチャリティゴルフが10月21日に行われます。西武会ゴルフと重なっているようすがなるべく大勢の参加をお願いします。また、12日は6名で分区分区ゴルフに行ってお参ります。



ニコニコBOX (小林 均 親睦委員)

- 宮崎恒夫会員⇒妻の誕生日をお祝い頂き、ありがとうございます。健康に気をつけてお互いに長生きしたいと思います。
- 網代雅男会員⇒誕生日を祝って頂き、有難うございます。

◇ 今回計 10,000円 ◆ 累計 446,000円

国際奉仕・職業奉仕・親睦 3委員会 合同炉辺会合



本日の食事

